

高度な設計・ 製造技術が生む 問題解決力と提案力で 大手顧客を開拓

比良山系のふもとにのどかな田園風景が広がる高島市。そこに田畑に囲まれて24時間操業する工場がある。株式会社フォーステックは従業員22名という規模ながら、研究開発用の試作部品や生産装置の設計・製造を軸に日本有数の電子半導体メーカーや産業機械メーカーとの直接取引を次々に開拓。高度な技術に裏打ちされた問題解決力・提案力で高い信頼を獲得している。創業からわずか8年での大きな飛躍の背景には、機を見た設備投資と積極的な人材確保・教育への投資があった。

株式会社 フォーステック



代表取締役

ふくとう ひろあき
福藤 浩明さん

工場用地を求めて 滋賀へ

一 起業のきっかけをお聞かせください

長年、電子半導体メーカーの生産技術畑で製造機械の設計などに携わっていたのですが、転職先で駅のホーム柵の需要拡大に可能性を感じて独立を決意し、2013年に京都で起業しました。大手鉄道システムメーカーとパイプがあったので、検証機の設計・試作をサポートさせていただき、その後、お客様のニーズに応えるようにして自社製造のための工場を宇治に借り、設備投資していききました。

創業から約2年半はほぼ専門的にホーム柵事業へ取り組んでいたのですが、私の古巣である電子半導体メーカーやその関連企業からの受注もあり、機械設計から試作部品加工、部品製造、組み立てなど内作領域を広げていきました。

一 なぜ製造拠点を滋賀に？

一つは事業の効率化を図るために24時間操業できる立地を探していたこと。もう一つは土地建物の価格です。京都の4~5分の1で購入でき、資金の大半を機器への投資にまわすことができます。単なる入れ物にお金をかけることで銀行からの評価も上がり資金調達に有利に働きます。実は事業拡大に向けて京都府の補助金を受けることが決まっていたのですが、それを断つても余りある優位性がこの地にあると考え、2016年に製造拠点を移しました。

自社工場を持たずにスタートした私たちですが、加工機器を充実させてきたことがお客様のニーズに柔軟かつ迅速に応えることを可能にし、それが私たちの強みになってきました。大手メーカーと取引するためには厳しい品質管理が求められるため、ISOの取得はもちろん、この規模の企業としては稀と

いわれるような高度な検査機器も充実させています。

また、工程を見える化することでお客様の製造リードタイムを短縮し、超短納期にも対応しています。60分以内の見積り回答を行っているのも、私たちの企業姿勢を評価いただく一端になると考えています。

3つの柱でさらなる 飛躍へ

一 転機はありましたか？

2018年の半導体不況は、その製造設備を設計・製造している当社にも打撃でした。30%売上が落ち込み、道を模索しているなかで相談したのが産業支援プラザでした。地域中核企業育成支援事業※では、当社の得意とすることをよく理解していただいたうえで、他業種へのアプローチを勧めてくださり、事業計画策定のサポートを受けました。マッチング商談会に際しては、私たちがターゲットにしたいと思っていた顧客が先にリストアップされていたほどで、成約率も100%という成果を上げています。

人脈を広げることで滋賀に拠点を置く大手メーカーの上層部や開発部門と直接交渉することも叶い、いまではお客様と下請け先を結んで琵琶湖をぐるりと一周できるほど地元ネットワークを広げることができています。

一 人材育成にも積極的ですね

滋賀に拠点を移した際、試算だったのが人材問題でした。通勤時間が延長したことで従業員が離職したうえ、即戦力となる高度技術者については地元採用が難しい状況でした。そこでプロフェッショナル人材事業※をはじめ、大手リクルーターなどを通じて人材を全国規模で募り、高度な技術を有する専門人材の獲得を行いました。報酬や福利厚生の実施はもちろんですが、その技

術者が得意とする機器を導入し、能力を最大限に生かしてもらうための投資にも踏み切りました。

また専門家派遣事業を活用し、実際の業務のなかで月4回のマンツーマン指導を実施いただきました。社内で教育を行うと上位技術者の手が取られることになり非効率的です。それを思えば専門家招聘の費用は高くなく、外部の目で適材適所の配置や教育を行ったことで、やる気を喚起し、社員一人ひとりの適性を判断することができたので、スキルの底上げにつながっています。



東京から採用した人材の技術に合わせて3D CAD/CAMも導入した

一 今後の展望をお聞かせください

半導体分野が回復の兆しを見せはじめなか、この2年で顧客を拡げてきた当社は現在ややオーバーワークの状態にあります。これは当初から予想していたことですので、現在は部品の内作のほか、海外を主とした外部調達も事業の柱として動き始めています。また、創業当時のファブレス展開に立ち返り、私を中心になって担ってきた機械開発部門へいかに注力するかがこれからの課題です。今年に入り、県の認可を受けて医療機器の開発・試作・製造にも乗り出しました。昨年下半年には設計開発のコンサルティング会社も立ち上げ、私は構想設計などにも携わっています。

人脈と人材を基盤に、内作・調達・機械開発を3本柱としてさらなる飛躍を目指したいと考えています。



株式会社フォーステック

- 代表者 / 代表取締役 福藤浩明
- 従業員数 / 22名
- 住所 / 工場 滋賀県高島市永田1159-1
- 創業 / 2013年
- 業務内容 / 車載部品および自動車エンジン組立装置用機構部品製造販売、各種産業用試作部品製造販売、電子・半導体製造装置用試作部品製造販売、鉄道システム用試作加工部品製造販売など
- TEL / 0740-33-7881
- URL / <http://www.forcetech.co.jp/>



三元測定機。高精度の測定機器をそろえることで大手メーカーの厳しい品質基準にも対応している



最新のマシニングセンタを複数導入し、切削加工などを内作。ここにも高い技術をもつ人材を採用している



製造機器の構想設計から部品開発、試作、改良などで顧客が抱える問題を迅速に解決し、ものづくりをサポートしている

※地域中核企業育成支援事業

コーディネーターの支援により、地域の事業者に影響力を及ぼす「地域の中核企業」へと成長する道筋を明らかにすることで、地域の魅力ある産業・質の高い雇用の創出を図ることを目的とし、より高付加価値なサービス・ビジネスモデルの創出を行いました。【探検企業5社 令和2年度単年事業】

※滋賀県プロフェッショナル人材戦略拠点 (P15参照)

問い合わせ先

(公財) 滋賀県産業支援プラザ
経営支援部 販路開拓課

☎ 077-511-1413

☎ 077-511-1418

✉ hanro@shigaplaza.or.jp